

# 森林散策とつるかご編み ～一般公募イベント～

11月12日(土)に「森林散策とつるかご編み」を開催しました。林業の難敵である「つる類」を使用して楽しめる企画として例年人気の高いイベントです。今年も90名もの応募を頂きましたが抽選の結果、23名の参加となりました。快晴の中、まずは森林散策へスタートです。紅葉にはまだ早く、木々は色づいてはいませんが、ほかほか陽気とあって秋の空気を十分満喫できました。

森林散策から帰ってきたら、早速お待ちかねの「つるかご編み」です。全員で説明を受けた後、4班に分かれて編み始めました。最初は多少苦労される方が多かったのですが、慣れてくるとコツを掴んで上手に編めるようになってきました。大きなかごを作る人、緻密に編み込んでいく人、2個目に挑戦し始める人など個人差はありますが、各々が自分のペースで楽しんでいました。

## どんな作品に仕上がるのかな？



## ★個性豊かな作品たち★



## すばらしい天気恵まれました!



## 真剣なまなざしで・・・



今回制作された作品を見ると、大きな器から小さな一輪挿しまで用途も多種となっています。

また、作っている途中で別のイメージが湧いてきて形や大きさを変えていく場合も多いのですが、最終的には各個人が満足いく作品に仕上がっていた様子でした。何でも手に入る現代人だからこそ、素朴な味わいのつるかごの魅力があるのでしょうか。

終了後には全員で「鑑賞会」を行いました。全ての作品がオンリーワンのハンドメイドとあって、会場となった森林ふれあい館のホールはさしずめルーブル美術館!といった雰囲気?となりました。そして閉会式が終わってバスに乗り込む参加者達の手には、あの「つる」から作られたとは思えない素敵な「芸術作品」達がしっかりと握りしめられていました。

おそらくクリスマスには素敵なインテリアとして各家庭に彩りを加えてくれることに間違いありません。(磯)